

□ 要請番号 (JL63017B08)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
モザンビーク	G151PCインストラクター		個別	交替 3代目	2年	・ 2018/1 ・ 2018/2 ・ 2018/3

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

教育・人間開発省

2) 配属機関名 (日本語)

ナマアシャ初等教員養成学校

3) 任地 (マプト州ナマアシャ) JICA事務所の所在地 (マプト)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (バスで 約 1.5 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

ナマアシャ初等教員養成学校は、モザンビークに24校ある初等教員養成校の1校で、国内の初等教育学校(日本の小学1年から中学1年に相当)に勤務する教員を養成している。同初等教員養成校では、同国の教育課程10年間で修了した学生が入学資格を有し、1年間の短期養成プログラムを履修している。この短期養成プログラムは、教員数の増大を目的として、2007年から暫定処置として導入された制度であり、2013年以降、各地域の教員需要を見ながら、段階的に3年間の新カリキュラムが各養成校において導入される予定である。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

モザンビークは2005年から導入された初等教育無償化政策の導入もあり、就学児童数が急速に拡大している。就学者の急増にともなう教員不足を補うため、モザンビーク教育省は養成校の施設拡充による教員養成数の増加を推し進め、教員不足の解消が進んだ。教員不足が解消されつつある一方で、現在は、教育現場における教員の指導力など質の向上が課題となっている。ナマアシャ初等教員養成学校には、約260人の学生が在籍し、1年間の教員養成カリキュラムを履修している。同校は、青年海外協力隊(JV)に対して、コンピュータクラスの運営と学校内のPC管理向上を期待し、本要請がなされた。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

- 1.同校の在校生に対して、PCクラスの授業(PCの基本的な使い方、MicroSoft Officeの使い方など)を担当する。
- 2.同校職員に対するPC操作に関する支援を行う。
- 3.可能であれば、現在活動中のJVが実施している「授業研究(アクションリサーチと呼ばれる)入門」の授業についても既存の資料を基に継続して実施して欲しい。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

コンピューター20台(Win7)、プリンタ1台、Web会議システム、LAN環境、インターネット環境

4) 配属先同僚及び活動対象者

学校長:(50代 男性)
教員数:25名
事務職員:10名
学生数:約260名

5) 活動使用言語

ポルトガル語

6) 生活使用言語

ポルトガル語

7) 選考指定言語

【資格条件等】

[免許]：（ ）

[性別]：（ ） 備考：

[学歴]：（大卒） 備考：同僚と同等の学歴を必要とするため

[経験]：（実務経験）2年以上 備考：学生に指導を行うため

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（サバナ気候） 気温：（5～40℃位）

[通信]：（インターネット可 電話可）

[電気]：（不安定）

[水道]：（不安定）

【特記事項】